

3. 外国語文化学科

外国語文化学科には、「外国語コミュニケーションコース」と「外国文化コース」があり、それぞれのコースによって専門教育科目の履修方法が異なる。学生諸君は、いずれかのコースを選択し、履修規程に基づいて単位を修得しなければならない。

受講キャンパス

【1年次】

教養総合科目の必修外国語、スポーツ・身体文化IA・同IBは、週1回横浜たまプラーザキャンパスで受講する。これ以外の科目は両キャンパスのすべての授業時間帯で受講できるが、専門教育科目は原則渋谷キャンパスでのみ開講されるため、主に渋谷キャンパスでの受講となる。

【2・3・4年次】

2年次の必修外国語、選択必修外国語は渋谷キャンパス昼開講時間帯で受講する。これ以外の科目は両キャンパスのすべての授業時間帯で受講できるが、専門教育科目は原則渋谷キャンパスでのみ開講されるため、主に渋谷キャンパスでの受講となる。

各コースについて

【外国語コミュニケーションコース】

必修外国語（英語）および選択必修外国語（ドイツ語・フランス語・中国語）のコミュニケーション能力を徹底的に養い、主体的な異文化コミュニケーションを実践できる人材の育成に重点が置かれる。

【外国文化コース】

学際的・総合的に外国文化を学び、問題の所在を多角的に捉えて論理的に分析解決する能力を備え、国際社会において主体的に活躍できる人材の育成に重点が置かれる。

卒業論文について

卒業論文作成にあたっては、3・4年次に、原則として外国語文化学科専任教員が正課の時間帯に設定する、卒業論文指導専用オフィスアワーの時間に、十分な指導を受けること。

カリキュラムの構成と履修方法

- 「ドイツ語演習Ⅰ・Ⅱ」「フランス語演習Ⅰ・Ⅱ」「中国語演習Ⅰ・Ⅱ」の履修は、教養総合科目の言語科目で選択した選択必修外国語と同一の外国語とする。
- 「基礎英語」は、履修を指定された者は1科目1単位を必修とする（修得単位は選択Ⅰ類に算入）。また、「Select EnglishⅠ・Ⅱ」の履修には選抜試験がある。
- コースの選択は、2年次の前期履修登録時に行う。なお、3年次の前期履修登録時に、教務委員の了承を得ることにより、コースを変更することができる。それ以降の変更は、原則として認めない。
- 卒業論文は選択制である。3年次の前期履修登録時に、履修・非履修の届け出を行う。なお、3年次の後期履修登録時に、教務委員の了承を得ることにより、履修・非履修を変更することができる。それ以降の変更は、原則として認めない。（P29参照）

		外国語コミュニケーションコース		外国文化コース		備考	
		卒業履修者	卒業非履修者	卒業履修者	卒業非履修者		
専門教育科目	専門基礎科目	学科基幹科目	2単位 4単位以上	2単位 4単位以上	2単位 4単位以上	2単位 4単位以上	必修 選択必修
		外国語基礎演習	12単位 6単位以上	12単位 6単位以上	12単位 4単位以上	12単位 4単位以上	必修 選択必修
			文化基礎演習			4単位	4単位
	展開科目	外国語演習	8単位以上 12単位以上	8単位以上 12単位以上	8単位以上 6単位以上	8単位以上 6単位以上	選択必修 選択必修
			4単位	4単位	4単位	4単位	必修
			文化総合演習			4単位	4単位
		選択Ⅰ類	6単位以上	10単位以上	2単位以上	6単位以上	選択必修
		選択Ⅱ類	2単位以上	6単位以上	6単位以上	10単位以上	選択必修
	演習・卒業論文		8単位		8単位		履修者必修